

週報

【 No.776 2017/7 第3例会 】

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2922回例会

2017年7月21日(金) 12:30~13:30
 司会者：岩井 春次君・原 敏城君
 ソング：「それこそロータリー」
 卓上花：バラ・ムーンライト
 ニコボックス報告：青山 竜也君
 雑誌委員会：内藤 教恵さん
 ゲスト及びビジター：^{オノ}小野 郁様 ^{カオル}三河安城RC



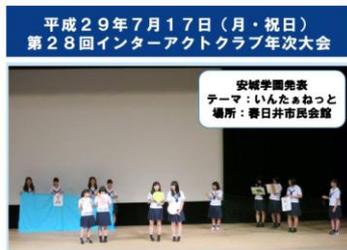
2017-2018年度RIテーマ：
「ロータリー：変化をもたらす」
 安城ロータリークラブ会長方針：
「地域、喜び、輝き」

- 会長：福田 雅美
- 幹事：成田 孝則
- クラブ会報：石川徳重・平井弥生・鳥居博行
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

福田 雅美会長

『地域、喜び、輝き』



■ 出席報告

梶岡 義孝君

会員	57名
出席義務者	46名
出席	40名
欠席	6名
出席免除者の出席	9名
出席率	90.74%
修正出席率	7月7日 第2920回例会 87.50%

■ 幹事報告

成田 孝則幹事

1. 本日例会終了後、会議室にてクラブアッセンブリーを行います。
2. 安城七夕まつりのダンスポに参加会員は、例会終了後例会場にて練習致します。
3. 皆出席報告いたします。
4. 九州北部豪雨義援金にご協力ください。

◆ クラブフォーラム事業計画発表

職業分類委員会・親睦活動委員会・会員選考委員会
 プログラム委員会・会員増強委員会・クラブ会報委員会・広報委員会
 ニコボックス委員会

■ 職業分類委員会

横山 真喜男君

安城ロータリークラブの平成29年7月現在の充填・未充填の職業分類は後掲の分類表のとおりであります。

当委員会は、ロータリー発祥の原点であります職業奉仕を念頭に置いて、理事会、会員増強委員会並びに会員選考委員会と連携し、新会員候補者に貸与すべき職業分類を検討してまいります。

また、時代の流れで該当する職業分類が無い場合には、候補者の事業や専門職種を熟考し時代に合致した職業分類を設定するように努めてまいります。会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

委員(副)寺田孝司・戸谷 央

■ 親睦活動委員会

小林 喜司男君

親睦活動委員会は、本年度の会長方針にあります「地域、喜び、輝き」のもと、会員、ご家族、地域の方々と親睦を深めていける事業を企画していきたいと思っております。そして今年度は創立60周年。記念すべき1年となるようにしたいと思います。親睦活動を通じて笑顔あふれるロータリーライフを共有できるよう皆様のご指導、ご協力をいただきながら1年間元気にがんばっていききたいと思います。

《実施計画》

1. 家族親睦会の企画
2. ビジター、ゲストの皆様のお出迎え
3. 誕生日、結婚記念、及びご婦人誕生日祝いのプレゼントの企画
4. 歓迎会、お祝い会などの随時開催
5. ゴルフ部会への協力

《親睦活動行事予定》

- 7月 七夕例会
- 12月 クリスマス家族例会
- 3月 米山梅吉記念館訪問例会
- 6月 親睦夜間例会

委員(副)山口 研・小野田真代・奥田法行・芝野光孝

■ 会員選考委員会

細井 英治君

クラブ発展のため、優秀な会員を獲得するべく、会員増強、職業分類の各委員会と連携をとりながら、質を重視して、委員会活動をすすめて参りたいと思っております。

選考にあたりましては、人格、職業倫理感、奉仕の精神、協調性等を重視して、委員会活動にあたっていききたいと思います。

委員(副)成瀬介宣

■ プログラム委員会

清水 正幸君

本年度の会長方針は「地域・喜び・輝き」です。

今年度はクラブ創立60周年ということで、60周年の記念行事を中心に、プログラムを編成いたしました。通常の卓話の時間が多少減少しますが、会長の方針でありますように、会員同士の親睦を深め、より魅力あるクラブになるよう、プログラムを組んでいきたいと思っております。

「入りたいクラブ、やめたくないクラブ」を目指して努力をしていきたいと思っております。皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

委員(副)都築雅人

■ 会員増強委員会

奥嶋 正衛君

会員増強は、クラブへの入会希望者が多ければ必要がないということではなく、

- ① クラブ組織強化のため
- ② 会員個人の資質・能力の開発
- ③ 地域への貢献に繋がること

これらが、本来の会員増強活動と考えます。

増強委員として活動していきますが、現状では増強委員会だけではなく、クラブ全体で年度を越えて活動する必要があります。

皆様に入会希望者や入会していただきたい方の情報をいただき、推薦していただき、魅力あるクラブ作りに向けて増強活動をしたいと思えます。

歴史あるクラブ継続のために増強活動へのご理解、ご協力をお願い致します。

委員(副) 磯貝廣治・石川 博

■ クラブ会報委員会

石川 徳重君

クラブ会報委員会が担当する週報は、安城ロータリークラブのホームページに掲載され公開されています。公開されているところに着目すると、会員内の閲覧はもちろん、他のクラブ会員や大衆の閲覧も可能な状態になっていますので、広報委員会の活動の一端を担っているともいえます。大衆に対するロータリークラブの知名度が向上すれば、会員増強にもつながることを念頭に置き週報作成の活動に取り組みたいと思えます。

また、My Rotaryの登録について当地区2017年2月現在の統計では、本クラブの登録率は36%で、地区内では上位であるものの登録率50%達成のクラブは5クラブあります。前年度に引き続きMy Rotaryの登録を推奨し、登録済の方にはMy Rotaryの活用を推奨したいと思えます。会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

委員(副)平井弥生・鳥居博行

■ 広報委員会

恒川 憲一君

広報委員会は、ロータリークラブがどのような団体で、どんな奉仕活動をしているか、そしていかに意義のある活動を地域に、世界に貢献しているかを伝えるのが広報の役割です。広く認知、正しく理解していただくことが会員増強に必ずや繋がると確信いたします。

福田会長のご指導の下に、以下の活動を実施していく所存であります。

特に今期はマイロータリーの登録、活用が最重要なテーマと考えておりますので、会員各位のご協力をよろしくお願い致します。

- 1.メンバーに対して、My Rotary登録促進の継続、(IT化促進)
- 2.マスメディアへの対応、マスコミに情報提供を行い、記事に取り上げていただく。
- 3.ロータリー公共イメージと認知向上
- 4.ロータリーの友への奉仕活動の投稿
- 5.60周年記念事業イベントをPR

委員(副)丸山光夫

■ ニコボックス委員会

青山 竜也君

「悲しみは人に話すと半分になり、喜びは人に話せば倍になる」という有名な言葉がありますよね。日常生活で感じたちょっとした喜びや感動を、ニコボックスを通して是非会員同士で共有しませんか。人に話して倍になった喜びがニコボックスの資金となり、3倍の効果を発揮致します！

ニコボックスは、引き締まった例会の中でも、ホッとくつろげる貴重な時間の中のひとつではないでしょうか。例会の中に一筋の爽やかな風をお届けする為にも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

委員(副)深津正則・大見 宏・藤井英樹・大坪久乃

◆ 第28回インターアクトクラブ年次大会

テーマ『いんたあねっと』

国際ロータリー第2760地区インターアクトクラブ年次大会が、中部大学春日丘高等学校IAC(春日井RC・名古屋空港RC・名古屋城北RC)ホストのもと春日井市民会館にて開催されました。(インターアクトクラブ17校・生徒、先生、ロータリアン総勢760名の参加)開会式は、春日丘高等学校IAC樋口知香会長の点鐘で始まり、樋口会長の歓迎の言葉、春日井RC近藤太門会長の歓迎の挨拶、名古屋空港RC稲吉将英会長の歓迎の挨拶、第2760地区神野重行ガバナーの挨拶、春日丘高等学校二村啓校長の挨拶でスタートしました。

活動発表では、年次大会テーマによる演劇による各学校の活動報告・スライド形式による活動報告・クイズ形式でのインターアクト参加型活動発表とさまざまな形で行われました。安城学園高等学校IACは演劇で、大会テーマ『いんたあねっと』にかけ、網のネットをダジャレとして取り入れ楽しいユーモア溢れる発表をして頂きました。

お昼休みを挟んで、海外派遣研修壮行会を行い、第2760地区IA委員長佐藤裕彦よりIACの活動ならびに、海外派遣研修の意義等を会場のロータリアンの方々に知っていただきたく説明をさせて頂きました。又、今回海外派遣団団長の誉高等学校森川先生より挨拶をいただき、生徒30人を代表して春日丘高等学校IACの長縄遥桂さんから決意表明、感謝の言葉を第2760地区神野ガバナー、第2760地区ロータリアンの方々に各学校のIAC顧問の先生に伝えました。

今回、年次大会の活動発表では、各学校のIACの代表による投票を行い、パフォーマンスを学校ごとに評価採点を行いました。最後に全ての学校に表彰状をおくり活動をたたえました。今回初めての試みとなりましたが、最後まで会場は盛り上がり楽しい活動発表の場となりました。

ローターアクトの紹介では、第2760地区ローターアクト代表の笠間美穂さんから、ローターアクトに入会する前の自分は、人前で話すのが苦手だったのですが、入会してからは克服できたこと。たくさんの人に出会えたことが、今の自分に変えることが出来た体験談を聞かせていただきました。IACの生徒のみなさんは、ローターアクトクラブには18歳から入会してできますので、高校を卒業してからも活動していけるので入会しませんか・・・とお誘い頂きました。

閉会式では、講評を第2760地区加藤定伸幹事にはパフォーマンスの内容評価をしていただきました。これから高校を卒業してもローターアクトに入って、将来はロータリアンに多くの方になっていただきたいと、お言葉を頂きました。

終わりに、名古屋城北RC奥村勝彦会長よりお礼の挨拶、次年度ホスト校誉高等学校IAC・ホストクラブ小牧RCより挨拶があり、第29回インターアクトクラブ年次大会はウィルあいちで開催決定と報告がありました。

閉会宣言を中部大学春日丘高等学校IAC樋口知香会長が行い、点鐘にて第28回インターアクトクラブ年次大会を閉会致しました。

第2760地区インターアクト副委員長 奥田法行